

市況レポート

～人口から見る福岡の今…～

福岡市は2020年5月、同月1日現在の推計人口が160万1755人となり、初めて160万人を超えたと発表しました。

政令指定都市で160万人を超えたのは横浜、大阪、名古屋、札幌に続いて5都市目とのことです。

今回の結果は2012年時点の福岡市の予測より8年早く到達したこととなり、(予想は2028年)その増加スピードがどれだけのものかを物語っています。

増加の内訳を見てみると、九州・沖縄エリアからの転入が8割近く占めており、年代別では15～24歳の割合が8割に上っています。

若年層の一極集中が目立つ結果と言えますが、実際福岡市では単身世帯向けのマンションの供給が多く、投資向け不動産として新築・中古ともに売買が盛んに行われています。弊社でも他エリアと比較し、福岡エリアでのオーナーチェンジ物件(賃貸中の物件)の売買の比率は高くなっています。

弊社では居住用物件の売買は当然ですが、オーナーチェンジ物件の取り扱いも可能です。(ワンルームマンションから駐車場、一棟ビルまで種別を問いません。)是非、ご相談いただければと思います。